

築瀬小だより



やなゼ

令和5年9月 第5号 発行責任者 新村 幸江

やなゼ魂

ともに進む

〈共感・共汗・共歓〉

たくましく

あかるく

あたたかく

★全校生集合ではじまり！ ～4年ぶりのこのとき！～

例年がない猛暑続きの夏休みを乗り切った子供たちが、学校に戻ってきました。元気な表情に安堵するとともに、子供たちの日常を見守り、指導・支援いただいた保護者の皆様、地域の皆様には感謝の思いです。

夏休み明けの初日には、4年ぶりに全校生が一同に会し、体育館で集会を行いました。直接、顔を合わせ対話できるありがたさを感じながら、夏休み前のメッセージ同様に「チャレンジ・挑戦」する楽しさ・大切さを伝えました。



チャレンジ・挑戦



『夏休み前には・・・子供たち』ヤナゼフェスティバルの挑戦中に見つけたキラリ輝く表情を紹介し、メインには6年生代表6名の挑戦を紹介。水泳・漢字・バスケットボール・学習・プログラミング・蝶の採集。その子なりの挑戦に至るきっかけから、挑戦時の思い、そして、やり切った後の思い、そして全校生へのメッセージと、ストーリーにして紹介しました。

『夏休み後には・・・先生方』「今年の夏の挑戦は？」と、唐突に先生方に質問してみました。富士山登山に、ボルダリング、プロ野球観戦や刺繍といった初めての挑戦が続きました。ちなみに私は、キャンプで焚き火をやってみました。

偶然にもつながった「蝶」～「アサギマダラ」～【共感】

この夏、私自身が山登りに挑戦した際に、蝶の樂園のような景色に遭遇し、即「蝶の採集」をしていた6年生、田所くんを思い出し、蝶の名前を調べようと思いました。それが「アサギマダラ」でした。このことを夏休み明け集会で紹介すると、何と田所くんもこの夏に「アサギマダラ」の追究に取り組んできたことを担任が知らせてくれ、偶然の事実には驚きました。

子供たちが、仲間のチャレンジを耳にし、興味をかき立てられることもあるのではないかと。「何だか面白そうだな、やってみようかな」とつぶやきが生まれることを大切にしたい。この2つの思いと仲間とつながるきっかけづくりを期待して、これらの集会を実施してみたところです。

★PTA 親子奉仕作業 ～親子のふれあいの場に～【共汗】

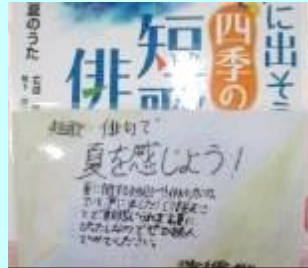
2日(土)早朝より、PTA 親子奉仕作業が4年ぶりに行われました。多くのご家庭から参加をいただき、校舎内は共に頑張る、温かな親子姿であふれていました。お家の人のアドバイスを聞きながら頑張る姿、汚れを落とせたことに喜び合う姿などを目にして、環境美化に向かうこの取組が、十分なふれあい活動になったなと実感しました。総務部の皆様のご尽力、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



【今年度の特徴ある取組の紹介】

★図書室のワクワクが止まりません！ ～心豊かな児童の育成を目指して！～

今年度の図書室に一歩足を踏み入れれば、じっくり見たくなる魅力ある本の紹介があふれています。入口には「とちぎ・うつのみやの本」紹介、イベント参加した子供たちの作品が窓際に掲示、図書委員による本の紹介、図書室廊下には親子読書の掲示・ファイリングでの紹介と、コーナーごとに立ち止まってしまうほどにワクワクが止まりません。



「りんごかもしれない」イベント参加作品
～りんごの図柄に自分なりの思いをのせて～

図書委員によるおすすめの本の紹介。自分が感じた本の面白さを見事に表現！

「とちぎ・うつのみやの本紹介」

★地域との連携 ～あずま保育園との交流～

この夏には、地域との連携、幼小連携の一環として本校井上教諭が、あずま保育園にて一日体験をしてきました。子供たちとの交流を通して改めて幼児期の学びを小学校教育に「つなぐ」大切さを実感し、多くの学びを得ました。以下、感想を紹介します。



- ☆ 幼稚園・保育園等と小学校の学び方の違いを知り、子供の学び方を柔軟に考えていくこと、子供たちが安心して新しいことに挑戦し自分の力を発揮できるようにしていくことが大切。
- ☆ かける言葉一つで子供たちの行動は変わってくる。子供同士、子供と大人であっても、相手を大切にする関わりには、大人が子供にかけられる言葉が大きく影響する。
- ☆ 目立つ行動の多い子供は、先生から注意を受けることも多いと思われる。だめなことはすぐに指導しなければならないが、人それぞれに個性がある。その人らしさなのだと、理解し合える環境を作っていくことが大切。

★環境点検活動 ～風通しのよい関係で、子供の安全を守る～

7月22日(土)に築瀬地区まちづくり推進協議会及び青少年育成会主催で「市民総ぐるみ環境点検活動」を実施しました。地区の関係団体・栃木県警の職員等と共に、班に分かれて子供の安全を念頭に点検しました。特に児童の安全確保のためには、地区の大人が風通しのよい関係を保ち、細かな情報を共有しておくことが大切と考えます。帰校後の報告会に至るまで、本地区においてありがたい協力体制が整っていることに安心しました。ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。



★いつも通りを魅せた「築瀬スポーツ」～高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会ベスト8～

全国ベスト8の素晴らしい成績を収めた築瀬スポーツの皆さん、おめでとうございます。攻撃・守備のどんな場面においても全力を発揮していた姿は、感動そのものでした。暑さに負けず、基本に忠実に練習を積み重ねてきたいつも通りの強さが成果につながったものと思います。全校生で拍手を送ります。